

週報 第3192回

会長 南出 和成 副会長 杉本 憲一・釜野 信
幹事 松村 泰英 SAA 櫻井 善章

例会場 ホテルレイクアルスターアルザ泉大津
TEL 0725-20-1121
例会日時 毎週金曜日 12:30~13:30

事務局 〒595-0062 泉大津市田中町10-7 泉大津商工会議所3F
TEL.0725-21-9500 FAX.0725-21-9501

メールアドレス info@izumiotsu-rc.org
ホームページ http://izumiotsu-rc.org



今週の例会(2023年2月10日)

■ プログラム

卓話担当 細川 嘉則 会員

■ 次週のプログラム

2月17日：特別卓話
大阪府議会議員 大橋 一功 様

■ 今後の予定

・2月24日：卓話担当
釜野 典子 会員
卓話講師 泉大津警察署
交通課長 山川 勝 様

・3月 3日：クラブフォーラム
泉谷 仁博 クラブ奉仕部門理事

■ 祝 誕生日

寺田 敏也(13日)
山本 博章(15日)

■ 今月のロータリーソング

四つのテスト

今月の歌

ペチカ

雪の降る夜は 楽しいペチカ
ペチカ燃えろよ お話しましょ
昔 昔よ 燃えろよペチカ



■ 先週の例会 会長の時間

南出 和成 会長

○コロナウイルス5月8日より正式5類移行について
○今日は節分 明日より二十四節季における立春について
○クローズアップ現代 ワーキングホリデーについて
○外国人技能実習生について

私の会社では、ベトナムから外国人技能実習生を受け入れています。

受け入れて13年たち今現在16名の実習生を受け入れています。

先ず、この制度の目的は、日本の技術を習得し開発途上国等の経済発展を担う「人づくり」に協力することです。実際には、企業が、労働目的として制度を利用しており、このことがよく問題になっている。

IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3192回

期間は最長5年間です。

実際には、実習後3年目に筆記と実技テストがあり、合格した実習生が2年延長でき5年間実習できます。この様な技能実習計画に基づいて行います。受け入れ人数は、実績によっても変わりますが「基本人数枠」というものがあり、企業の常勤職員の総数に応じて決められます。

私の会社の場合一年に5名です。

あと、最近制度が変わり、管理責任者講習が義務づけられました。私も参加しましたが、最後にテストが行われ真剣に受けないと受講証明書を戴けません。

具体的な導入までの手順は、まず日本側では監理団体(組合)に加入しなければなりません。

実習生とは、送り出し国の送り出し機関との契約になります。

コロナ前は送り出し国(ベトナム)へ半年から10ヶ月前に行き面接し実習生を選びました。コロナの時には、スカイプ等のオンラインで面接しました。

そして日本からビザが下りれば来日できます。

日本に来て一ヶ月間は研修センターで研修しないと企業での実習は行えません。

また、生活指導等の私生活への管理が義務付けられております。私の会社では、今まで一度も大きな問題はありませんでした。実習生とのコミュニケーションが大事ではないかと思います。

以上

幹事報告

松村 泰英 幹事

○「抜萃のつづり その八十二」をメールボックスに入れておりますのでご拝読の方よりしくお願い致します

(東京ロータリークラブ会員の熊平様より)

○本日例会終了後、理事役員会を開催致しますので、理事役員の方はご出席よりしくお願い致します

委員会報告

○ロータリーの友2月号の読みどころの紹介
(細川 嘉則 クラブ会報・IT委員長)

○本日18時30分からくすの木の間で、家庭集会を開催致しますので、参加のお返事をいただいているメンバーの方、よりしくお願い致します

(原 正人 会員増強委員長)

■ ビジター

なし

■ 出席報告 会員数42名 出席免除1名

月日	出席数	欠席	補充	出席率
2/3	35名	7名	—	85.37%
1/20	32名	10名	2名	82.93%

■ メークアップ

榎本(1/23 ワールド大阪ロータリーEクラブ)

丹農(1/26 高師浜RC)

■ ニコニコ箱

・国際奉仕担当理事の山本様、本日はクラブフォーラムよりよろしくお願いいたします(南出)

・山本理事様、本日卓話頑張ってください。56才になりました。お誕生日お祝いありがとうございます(松村)

・山本博章理事、本日はクラブフォーラムよりよろしくお願いいたします(櫻井)

・本日のクラブフォーラムよりお願いします(山本(博))

・欠席の御詫びで御座居ます(釜野)

・欠席のおおわびです(根尾)

・前回例会欠席のおおわび(小野寺)

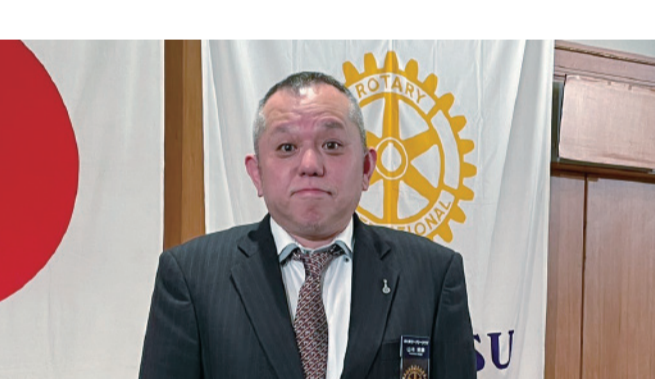
ニコニコ箱合計	29,000円
累計	578,500円

■ 祝 誕生日



松村 泰英 会員(4日)

先週のプログラム 国際奉仕部門クラブフォーラム



山本 博章 国際奉仕 担当理事

第4奉仕部門である国際奉仕は、国際理解・親善・平和を推進するために実施する全ての活動を言います

初期のロータリーには今日のような人道的な奉仕活動を主体とした奉仕活動の概念はありませんでした。

しかし、第一次大戦中の1917年ごろより米国やカナダ、ヨーロッパのロータリークラブが各地の避難民や傷病兵、復員してくる軍人に対するボランティア活動や物資の援助を行うなど、その時代の歴史的な背景をうけ

「奉仕の理想に結ばれた事業と専門職務に携わる人、及び地域社会のリーダーの世界的親交によって国際間の理解と親善と平和を推進する」とあります。

国際奉仕の概念が1922年に綱領の第6項目として正式に明文化され現在に至ります。

2度に渡る世界大戦を通して世界平和を願うロータリアンは1945年にはアメリカ合衆国国務省から要請を受け49名が国連憲章の原案作成作業に参加したといわれます。

このことはロータリーの歴史の中でも特筆すべき国際奉仕活動と言えるでしょう。

次に本年度における地区ロータリー財団の活動資金について述べます。ロータリー財団から地区に供与される地区財団活動資金(DDF)を活用してのプロジェクトを、目下瀧谷委員長の元ロータリー財団委員会を数回開催し、協議している最中です。

理事会にて承認されればDDFを活用した事業が来年度に行われます。また、その申請にあたり3月中頃、和歌山で開催されるセミナーを受講する必要があり、私若しくは瀧谷委員長が出席予定です。

続きまして先日アッセンブリーでもお話ししました。米山記念奨学金の寄付金として一人6000円、また任意での特別寄付金として、一人10000円のご協力をお願いしています。宜しくお祈りいたします。

続いて昨年9月に奨学生としてスイス・ローザンヌ大学に出席した岸田隆明君の今現在の報告をいたします。



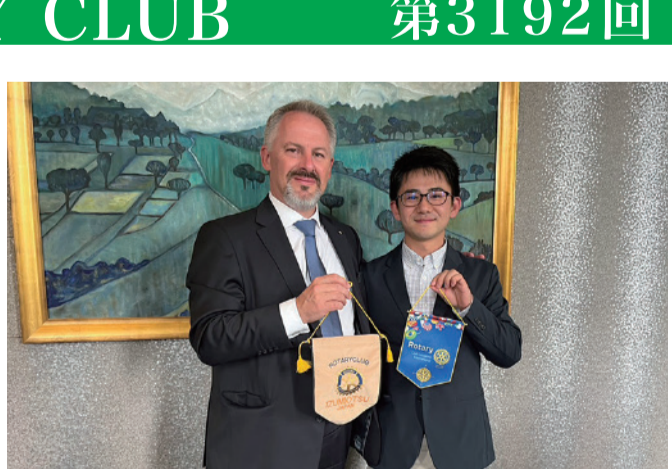
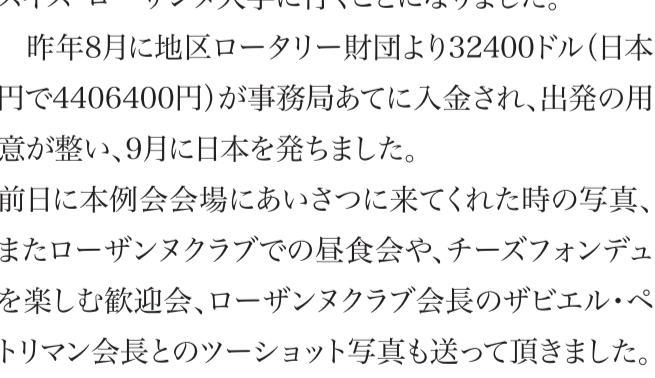
IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3192回

元々彼は2019年度~2020年度にスイス・ジュネーブ大学を予定していましたが、コロナ禍の関係で延期となり、昨年度にオランダ・アムステルダム自由大学に変更となりました。

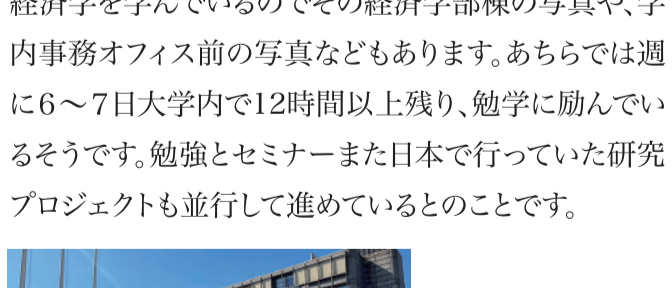
ところがこちらもコロナの関係で出発できず、本年度にスイス・ローザンヌ大学に行くことになりました。

昨年8月に地区ロータリー財団より32400ドル(日本円で4406400円)が事務局あてに入金され、出発の用意が整い、9月に日本を立ちました。

前日に本例会会場にあいさつに来てくれた時の写真、またローザンヌクラブでの昼食会や、チーズフォンデュを楽しむ歓迎会、ローザンヌクラブ会長のザビエル・ペトリマン会長とのツーショット写真も送って頂きました。



経済学を学んでいるのでその経済学部棟の写真や、学内事務オフィス前の写真などもあります。あちらでは週に6~7日大学内で12時間以上残り、勉学に励んでいるそうです。勉強とセミナーまた日本で行っていた研究プロジェクトも並行して進めているとのこと。



ローザンヌクラブの方々にもとても優しく歓迎されたそうで、学問に専念でき、すばらしい機会を与えてくださった泉大津ロータリークラブの皆様にも感謝いたします。とのお礼のメッセージも頂きました。

中間報告が夏頃ありますので、またその節は宜しくお願いいたします。

最後に5月27日オーストラリアのメルボルンにて国際大会がありますので、参加のほうあわせて宜しくお願いいたします。

今期もこの半分ですが、最後まで責務を全うできるよう一生懸命に努めてまいります。

宜しくお願いいたします。